



### 大仙市・高吉建設 施設に車椅子2台 私募債活用し寄贈

大仙市の高吉建設（佐藤利昭社長）は5日、発行手数料の一部を地域貢献に充てる秋田銀行の私募債を活用し、同寄贈式に臨んだ（左から）小玉支店長、福田社長、佐藤社長

市の介護施設「ショートステイ大仙あんり」に車椅子2台とビデオカメラ（計20万円相当）を贈った。

同社は施設の施工を請け負った縁で寄贈を決めた。寄贈式では、施設を運営するエフシー株式会社（同市）の福田弘一社長が、佐藤社長と同行大曲駅前支店の小玉武支店長に「利用者のため活用したい」と謝辞を述べた。（佐藤辰）

## 車イス2台など寄贈

### 高吉建設が私募債活用

大仙市の高吉建設（佐藤利昭代表取締役）は5日、発行手数料の一部（発行金額の0・20％相当）で地域の学校や医療・福祉施設

設などに寄贈を行う秋田銀行の「CSR私募債」を活用し、大仙市戸地谷のショートステイ大仙あんりに車イス2台とビデオカメラを贈った。

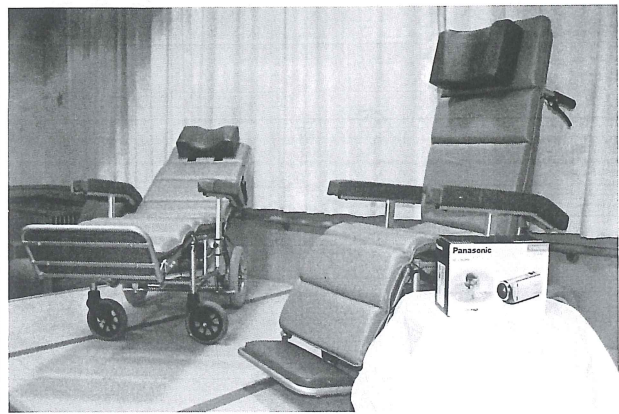
秋田銀行では地域社会の持続的な発展に貢献するため今年10月2

日からCSR私募債の取扱いを開始。大曲地区では同社が初の発行企業となった。同社が施設の施工を請け負うなど開所前からの縁で寄贈先に指定した。

寄贈式には佐藤代表取締役と秋田銀行駅前



寄贈式に出席した小玉支店長（左）、福田代表取締役（中）、佐藤代表取締役



寄贈された車イスとビデオカメラ

支店の小玉武支店長らが出席。小玉支店長が「発行により、地域企業の皆様と一緒に地域貢献したいという当社の思いが1つの形になった。商品の趣旨を理解の上、『CSR私募債』を選択頂き、心から感謝したい」、佐藤代表取締役が「このような形で社会貢献できるといのは会社としても有難い。ぜひ、

寄贈品を役立てて頂きたい」とそれぞれあいさつし、施設を運営するエフシー株式会社の福田弘一代表取締役役目録を手渡した。

福田代表取締役は「日々の業務に欠かすことができない機材を寄贈頂いた。今日の感謝の気持ちを忘れず、地域社会から信頼される介護施設を目指したい」と謝辞を述べた。